

# 琉球大学学術リポジトリ

## 「嘉南大圳事業概要」

メタデータ	言語: 出版者: 公開日: 2018-04-16 キーワード (Ja): 大正十四年十二月。 後ろ見返しに「嘉南大圳水路其他 平面圖」38.7×53.4が綴じ込み 資料形態: 冊子/菊判 22cm×15.5cm キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/38314">http://hdl.handle.net/20.500.12000/38314</a>



# 矢内原忠雄文庫

史料名	「嘉南大?事業概要」大正十四年十二月
封筒番号	300
原文所蔵者	琉球大学附属図書館
撮影年月日	平成17年11月16日
撮影者	富士写真フイルム株式会社
備考	



# 矢内原忠雄文庫

封筒番号：300

史料名	「嘉南大?事業概要」大正十四年十二月
資料形態	冊子/菊判
枚数	20
頁数	40
縦 (cm)	22
横 (cm)	15.5
厚さ (cm)	
書誌的事項	台湾 後ろ見返しに「嘉南大?水路其他平面圖」38.7×53.4が綴じ込み  今泉分類記号：P

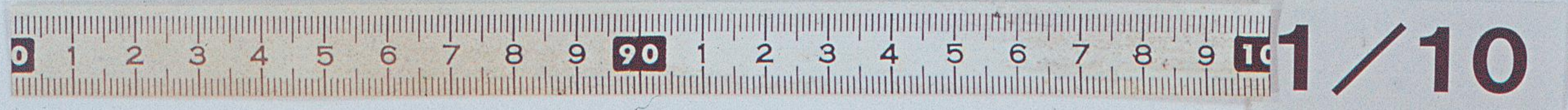


嘉南大圳事業概要

大正十四年十二月

代勝寫

嘉南大圳  
總司令部  
庶務課





目次

第一	沿革	一
第二	計畫要領	三
1.	事業大要	三
2.	工事設計	四
3.	灌溉面積	六
4.	灌溉水量	八
5.	工事ノ功程	四
第三	工事ノ效果	六
第四	財政	九
1.	當初計畫	九
2.	改訂計畫	〇
(1)	工事施行期間延長	〇
(口)	經費ノ増額	〇



附

表	(ハ)	國庫補助金ノ増額	二
	(ニ)	工事中ニ於ケル組合員ノ負擔	三
	(ホ)	事業資金ノ調達	三
一		新舊計畫對照表	三
二		當初計畫事業費收支豫定一覽	四
三		改訂計畫事業費收支決算額及今後ノ豫定額一覽	五
四		事業中臨時賦課金内譯	七
五		事業中特別負擔金内譯	七
六		事務及會議費内譯	六
七		工事費内譯	九
八		徵收費内譯	〇
九		事業中各年度未借入金現在高内譯	〇
一〇		事業中各年度利拂額内譯	三
一一		事業完成ノ際殘存スル借入金ノ償還計畫	三

附

一二		事業完成後負債均等償還年額内譯	三
一三		負債償還財源臨時賦課金内譯	三
圖		一 灌溉區域内給水路排水路其他一覽圖	
		二 水路其他平面圖	
		三 貯水池平面圖	
		四 土堰堤築造標準圖	



## 嘉南大圳事業概要

### 第一 沿革

臺南州下ノ所謂嘉義平野ハ全島中主要ナル平原地帯ナルモ其ノ大部分ハ灌溉ノ便ナク農作物ノ植付及生育中ノ用水ハ全然降雨ニ倚ルノミニシテ全ク原始的耕作ヲ爲シ其ノ收穫甚シク不安定ナル所謂看天田多ク又海岸地方ハ一帶ニ排水不良ニシテ僅ニ其ノ一部ヲ養魚池トシテ利用セルニ過キス比較的低温ナラサル地方モ尙地下水位高シ農作物ノ收穫率非常ニ少キヲ以テ之ニ灌溉及排水ノ設備ヲ施サハ此ノ大平野ヲシテ一大寶庫ニ化セシムルヲ得ヘク南部臺灣ニ於ケル産業政策上最モ重要ナル問題ナルヲ以テ督府ニ於テ屢々實地調査ヲ行ヒ種々研究シタル結果漸ク大正六年ニ至リ官田溪流域ニ一大貯水池ヲ設ケ曾文溪ノ流水ヲ貯水シ濁水溪ノ流水ト共ニ灌溉ヲナシ且排水設備ヲモ施シナハ十五萬甲ノ水利ヲ完全ナラシムルヲ得ルコトヲ發見シ大正八年度ヨリ事業ニ著手スヘク計畫ヲ立テタルモ府議決定ヲ見ルニ至ラス然レトモ本圳工事ノ施行ハ地方開發上ノ最緊要事ニ屬シ一度其ノ計畫ノ報傳ハルヤ地方ノ農民ハ無上ノ福音トシテ只管



之カ實施ノ速カナランコトヲ熱望シ國費ノ都合上速成困難ナルニ於テハ關係民ニ於テ經費ノ一部及勞力ヲ負擔提供シテ工事費ノ一部ニ充テ政費節減ノ一助トモ爲スヘシトノ條件ヲ付シ速ニ工事ヲ施行セラレタシトノ嘆願書ヲ提出シ來リ(當時總督宛ノモノニシテ地方廳ヨリ進達セルモノノミニテモ六十五通出願者一萬一千五百餘人ニ及ヒ其ノ他廳長宛ノ分亦尠カラズ)タルヲ以テ督府ハ地方人民ノ熱心ナル要求ニ基キ本事業遂行ニ付考究シタル結果灌漑地利害關係人團體ヲシテ全部ノ工事ヲ施行セシメ政府ハ千二百萬圓ノ補助ヲ與ヘテ之ヲ助長シ一面嚴重ナル監督ヲ行ヒ實行上違算ナキヲ期スルコトニ府議ヲ纏メ右補助金ハ大正九年度ヨリ六箇年間ニ分割交付ノコトトシ第四十二帝國議會ニ提出シタルモ議會解散ノ爲メ成立スルニ至ラス更ニ追加豫算トシテ大正九年七月臨時議會ニ提出シ成立ヲ見ルニ至レリ

本圳工事計畫熟シ政府補助金モ議會ヲ通過成立ヲ見タルヲ以テ大正九年八月愈々之カ實行ニ取掛リ先ツ地方廳ヲ介シテ本圳計畫案ヲ利害關係者總代ニ授ケテ公共埤圳規則ニ依リ所定ノ手續ヲ了セシメテ公共埤圳組合ノ組織ヲ認可シ同年九月一日ヨリ事業ニ著手シタリ

### 第二 計畫要領

#### 1. 事業大要

本計畫ハ臺南州下ニ於テ旱魃排水不良等ニ苦シミツツアル看天田、蔗園其他ノ土地十五萬甲ニ對シ灌漑排水ノ設備ヲ施シ水稻甘蔗其他農作物ノ增收ヲ圖ラントスルモノナリ而シテ灌漑ニ就テハ水源ヲ曾文溪及濁水溪ニ求ムルモノニシテ曾文溪流水ノ引用方法ハ其ノ上流ニ取入口ヲ設ケ烏山嶺ニ隧道ヲ穿テテ河水ヲ官田溪ノ上流ニ導キ一方曾文郡官田庄烏山頭ニ於テ官田溪ヲ締切リテ容積五十萬立方尺ノ一大貯水池ヲ築造シテ官田溪流域ニ於ケル雨水ト共ニ貯水シ必要ニ應シテ流出給水スル方法ヲ採リ濁水溪流水ノ引用ニ就テハ斗六郡荊桐庄新庄子ニ於テ同溪護岸ニ取入口ヲ設ケ圳路ニ依リテ溪水ヲ其儘田園ニ引用スルモノトシ毎年三分ノ一即チ五萬甲ツツ夏期水稻作甘蔗作及雜作ヲ爲サシムル所謂三年一回ノ秩序的輪換作ヲ行ヒ主トシテ水稻作及甘蔗作輪番地域ニ對シ適當ノ給水ヲ行フモノトス。排水ニ就テハ要所ニ排水路ヲ掘鑿シ又在來排水路ノ改修海岸汐止堤防ノ築造等ヲ行ヒ以テ區域内一帶ノ惡水排除ヲ充分ナラシムルト共ニ

曾文溪、濁水溪、官田溪、烏山嶺、荊桐庄、新庄子、斗六郡、臺南州、旱魃、排水、不良、增收、設備、水稻、甘蔗、農作物、隧道、容積、貯水、引用、輪換、秩序、堤防、築造、區域、惡水、排除、充分、排水、路、掘鑿、在來、改修、海岸、汐止



地下水位ヲ低下セシメントス

2. 工事設計

一、曾文溪水導水設備

1. 取入口

位置 新化郡楠西庄荳菜宅

構造 水門二箇所、最大流量千八百箇

2. 隧 道

延長 千七百十間

構造 高十八尺、幅十八尺、馬蹄形、勾配千二百分ノ一、最大流量千八百箇

3. 暗 渠

延長 百三十間

構造 高十八尺、幅十八尺、馬蹄形、勾配千二百分ノ一

4. 開 渠

延長 二百間

構造 敷幅十八尺、深十二尺、勾配三百六十分ノ一

二、官田溪貯水池

1. 位 置

右岸 曾文郡六甲庄  
左岸 同 官田庄

2. 面 積 満水面積一億平方尺

3. 貯 水 量 五十五億立方尺

4. 堰堤盛土ノ高 百七十五尺、標高二百十尺

5. 堰堤頂部延長 七百間

6. 同 上 幅 五十尺

7. 堰堤盛土坪數 七十四萬七千坪

8. 同上切土坪數 十二萬九千坪

9. 中心混凝土 七千七百坪

10. 堰堤ノ工法 軟弱ナル表土ヲ切り取り、底部中心ニ「コンクリート」コ  
アラ施シ「ハイドロリック」式ニ依リ盛土ヲ爲ス

三、幹線圳路

延長 二十七里

構造 敷幅自八尺至六十尺、水深自六尺至十二尺、勾配自七千分ノ一  
至二千四百分ノ一



- 四、支線 圳路  
延長 二百三十九里
- 五、排水路  
延長 四十四里
- 六、汐止工  
延長 四十里

普通滿水面以上ノ土地ヲ灌漑地トシ最高潮時ニ於ケル浸水ヲ防止ス

3. 灌漑面積

本事業區域内ニ於ケル耕地及耕地ニ開墾可能ナル原野其ノ他ノ土地總面積ハ左表ノ如ク十七萬二千四百六十餘甲ニシテ内灌漑可能ト認メラルル土地十五萬五千七百六十一甲アルモ圳路用地其ノ他工事ノ爲メ五千七百餘甲ハ潰地トナル見込ナルヲ以テ工事成後完全ニ灌漑ヲ受クヘキ土地面積ハ十五萬甲ノ豫定ナリ

事業區域内土地總面積及灌漑可能面積一覽

土地種目	總面積	灌漑可能見込地面積	摘要
田	三一、三三九・三一四七	三〇、二八三・四一九八	
畑	一一、五五〇・四七九一	一〇、四八四・三一八四	
養魚池	一〇、八二〇・三七一六	八、七五九・二九九二	
原野其他	一七、七五〇・七六四〇	一三、二三三・九六二六	
計	一七二、四六〇・九二九四	一五五、七六一・〇〇〇〇	
圳路其他工事用地充當見込地	六、三七九・〇〇〇〇	五、七六一・〇〇〇〇	
差引灌漑ヲ受クヘキ土地		一五〇、〇〇〇・〇〇〇〇	

備考

本表ハ大正十一年ヨリ大正十二年ニ亘リ實地ニ就キ土地一筆毎ニ調査シタル結果ヲ總括シタルモノニシテ土地種目ハ土地臺帳登錄地ニアリテハ大正十一年一月一日現在土地臺帳面地目ニ依リ未登錄地ハ實際ノ状態ニ依リ

灌漑可能面積郡別一覽

郡別	田	畑	養魚池	開墾可能原野其他	計
新豐郡	一、四八六・八五五	五〇、八七五	一、三六六・六九〇	三、五三〇・六	七六、八四八・五五
新文化郡	四、〇一〇・〇〇一	六、八六二・四〇五	三、一〇五・七	一、五〇三・八	一三、四八二・一〇九
會野郡	五、五七五・七	六、〇六五・〇〇〇	三、六七一・三五	二、五六三・〇	一八、二六二・七三二



北新嘉東斗虎北		營義石六尾港		門郡郡郡郡郡		計
官租地	官租地以外ノ官有地	民有地	計	官租地	官租地以外ノ官有地	
五,六八〇五五	二,六六八四四	三,五八八五二	一,一三二七五	七,四八〇五五	八,四四七六五	一,九六七〇〇
一,八六六二八	二,九二九二五	一,九六六四	一,八三〇九	九,一七三三三	一,二〇一〇二	七,九七二三二
九,一七三三三	一,九六六四〇	一,九六六四	一,九六六四	一〇,一四〇〇〇	一〇,一四〇〇〇	一〇,一四〇〇〇
五,四四四四五	二,〇七三三七	六,六〇〇	五,七五七一	一〇,五一八八五	一〇,五一八八五	一〇,五一八八五
四,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五	三,五三〇四五	七,〇七〇〇〇	七,〇七〇〇〇	七,〇七〇〇〇
三,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五	三,五三〇四五	六,〇六六四六	六,〇六六四六	六,〇六六四六
三,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五	三,五三〇四五	三,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五
三,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五	三,五三〇四五	三,〇三九	三,〇三〇七四	二,五三〇四五

灌溉可能地官民有別一覽

土地種目	官有地		民有地	計
	官租地	官租地以外ノ官有地		
田	四,九三三〇	一,七三三	三,九七八八	三,〇三三〇
畑	二,四三三	四,〇五三	一,〇〇一	一,〇〇一
養魚池	四,〇一三	八,九八五	八,〇〇一	八,〇〇一
開墾可能原野其他	九,三三九	八,六六七	一,〇〇一	一,〇〇一
計	三,七八八	九,一〇〇	一,〇〇一	一,〇〇一

備考 本表ハ大正十一年一月一日現在ニ依ル

4. 灌溉水量

一、灌溉方法

毎年灌溉區域十五萬甲ノ三分ノ一即チ五萬甲ツツ夏期水稻作甘蔗作及雜作ヲ爲サシムル所謂三年輪換作ヲ行ヒ主トシテ水稻作及甘蔗作輪番地域ニ對シテ給水スルモノニシテ稻作ハ六月中旬苗代六月末ヨリ植付ヲ開始シ九月ノ終リマテ給水シ十月中旬刈取ル豫定ニシテ甘蔗作ハ十一月ヨリ植付ケ翌年四月迄給水シ植付ノ翌年十一月ヨリ其ノ翌々年四月迄ニ刈取ル豫定ナリ

二、貯水池ニ依ル灌溉區域ノ給水關係

本區域ハ北港溪以南ニシテ其面積九萬九千甲ナルヲ以テ其ノ三分ノ一即チ三萬三千甲ツツ毎年夏季水稻作甘蔗作及雜作ノ輪換作ヲ爲スモノトシ其需給水量關係左ノ如シ

月	供給水量 (單位百萬立方尺)		貯水池內消失量	差引各月殘量
	曾文溪取入可能量	官田溪流量		
五月	一,七六二	六,五〇〇	三,三〇〇	一,九五六
六月	一,五七八	六,〇〇〇	四,〇〇〇	一,九五六
七月	二,四三三	八,〇〇〇	四,〇〇〇	一,九五六



年	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
二一	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
稻	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	1,455.0	14,550.0
甘蔗	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	2,475.0	24,750.0
計	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	39,300.0

需要水量 (單位百萬立方尺)

年	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
二一	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
稻	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	11,000.0
甘蔗	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	1,100.0	11,000.0
計	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	22,000.0

年	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
二一	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計
供給水量(遞加)	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	100,000.0
需要水量(遞加)	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	2,200.0	22,000.0
殘量	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	7,800.0	78,000.0

需給水量關係 (單位百萬立方尺)

年	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	計
二一	一	二	三	四	五	六	七	八	九	十	計	
供給水量(遞加)	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	16,697.0	166,970.0
需要水量(遞加)	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	3,930.0	39,300.0
殘量	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	12,767.0	127,670.0



以上ノ需給水量關係ハ貯水池能率ヲ五十五億立方尺トシ灌溉區域内雨量ハ區域内平均雨量ニ相當スル鹽水街大正七年ノ觀測雨量ニ依リ取入可能水量及貯水池集水區域ノ流量ハ大正七八年ノ實測ニ依リタルモノナリ  
 尙ホ大正七年以後ノ取入可能水量貯水池集水區域ヨリノ流量ニ付實測シ大正八年ヨリ大正十三年マテノ取入可能量ヲ見ルニ大正七年ノ取入可能量ニ比シ極メテ安全ナリ

三、濁水溪ニ依ル灌溉區域ノ給水關係

本區域ハ北港溪以北ニシテ其面積五萬一千甲ナルヲ以テ其ノ三分ノ一即一萬七千甲ツツ毎年夏季水稻作甘蔗作及雜作ノ輪換作ヲ爲スモノトス本區域ハ十月下旬ヨリ季節風強烈ナル故五月苗代六月植付七月八月九月給水十月刈取リ甘蔗ハ十月ヨリ植付ヲ開始スモノトス  
 本區域ハ北港溪以南ニ比シ土質ノ關係上滲透量大ナルヲ以テ單位面積需要水量ヲ稍々多ク見最大需要期ニ於ケル給水量ヲ每秒千四百箇トシ甘蔗灌溉ニ對スル單位面積給水量ハ北港溪以南ト同量トス  
 今本區域ニ取入ルルヲ得ヘキ濁水溪流量調査ノ結果ニ依レハ左表ノ如クニ

シテ五月ノ苗代給水ヲ始メ六七八九月ノ給水量ニ不足スルコトナシ甘蔗灌溉水量ニ就テハ計畫當初ヨリ水量不足判明シタルヲ以テ將來日月潭水力電氣完成ノ曉平均五百箇増加ノ水量中二百五十箇マテ本區域ニ引用スル豫定ナリシモ同工事完成ノ期不明ニ付左表ニ示スカ如キ水量ノ範圍内ニ於テ給水セントス

嘉南大圳ニ取入ルルヲ得ヘキ濁水溪流量調査表

(自大正四年八月十日至同六年一月十日)  
 (自大正八年十月十日至同十一年八月三十一日)

流量觀測所濁水溪護岸第三號終點

年	月	一日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日	十一日	十二日
大正四年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正五年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正六年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正七年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正八年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正九年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正十年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正十一年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正十二年	八月	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200



大正十三年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
大正十四年	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200

備考

一、本水量ニハ嘉南大圳關係既設埤圳ノ所要水量ヲ含マス  
二、本調査ニハ嘉南大圳取入水量ヲ千四百箇迄トシ同水量以上ヲ取入レサルモノトシテ計上ス

5. 工事ノ功程

本工程ハ當初大正九年度ヨリ大正十四年度ニ至ル六箇年間ニ完成セシムル豫定ナリシモ財源ノ項ニ於テ述フル如ク財界ノ不況ニ遭遇シ資金調達難ニ陥リ功程ノ縮少ヲ行フノ已ムナキニ立至リタル爲メ施行年限ヲ四箇年延長スルコトニ計畫ヲ變更セリ主要工事ノ大正十三年度末現在實蹟及今後ノ進行豫定左ノ如シ

主要工事功程一覽

區分	設計大要	實		蹟		豫		定
		度	度	度	度	度	度	
鳥山嶺取入隧道	一箇所	三層	三分一層	二分一層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同取入口設備	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同西口暗渠	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功

區分	設計大要	實		蹟		豫		定
		度	度	度	度	度	度	
同開渠	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
鳥山嶺排水隧道	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同出口暗渠	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同貯水池堰堤切土	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同貯水池堰堤切土	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同中心混凝土	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同餘水吐	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同送水工	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同幹線水	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
同幹線主要水橋	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
支線水	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
排水路及沙止堤防	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功
發電所	一箇所	三分一層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	一分二層	功

備考

幹線主要水橋八箇所ニシテ各橋ノ起工及竣功豫定期ハ左ノ如シ

官田渡頭水橋	大正九年度起工	大正十年度竣功
曾文溪水橋	大正十三年度起工	大正十六年度竣功
龜子重溪水橋	大正十四年度起工	大正十七年度竣功
八獎溪水橋	大正十五年度起工	大正十八年度竣功
急水溪水橋	大正十六年度起工	大正十八年度竣功



朴子溪水橋  
北港溪水橋

大正十七年度起工  
大正十七年度竣工

大正十八年度竣工  
大正十八年度竣工

一六

### 第三 工事ノ效果

#### 效果一覽表

區分	效果總額	摘要
主要作物ノ產額增加 〔米產額ノ增加年額〕 〔砂糖產額ノ增加年額〕	四六二、〇八九 二四〇、二六四、一一二	
土地收穫金ノ增加年額	二〇、三三九、七五九	
土地ヲ小作ニ付シタル場合ノ地主所得增加年額	一〇、八九六、三一一	
同上 地主ノ純所得ノ增加年額	八、八七三、九七九	
土地價格ノ增加(地價騰貴)	九五、四二六、六七七	

備考

一、水稻ノ年增收ハ五四九三三石ナルモ陸稻作年增收八七二四九石ノ減收ヲ來スヲ以テ米ノ增收ハ差引四六二、〇八九石ナリ

二、本表ノ物價ハ自大正五年至大正十年六箇年間ノ產地價格平均ニ依レリ

#### 嘉南大圳新設工事施行前後土地收益其他比較表

區分	(額率) 格價同及物獲收積面地土					
	計		養魚		雜作	
	土地總面積	收穫物總價格	養魚池面積	養魚池價格	雜作物面積	雜作物價格
總額	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇
工事前	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇
工事後	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇
比較増△減	△	△	△	△	△	△
一	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇
甲	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇
當	一、五五三、三三〇	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇	八八五	一、五五三、三三〇

一七



土地	有收穫地面積	同上地面積	無收穫地面積	同上地面積	計(面積)	地價	地積
同上地主ノ純所得年額	四六四九〇〇〇	三三三三三三三	八八七六六六六	三〇九〇〇	九二五〇〇	六〇五〇〇	
土地	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇〇〇	三六七〇〇	三三三〇〇	六〇五〇〇	
賣	四〇〇〇〇	四〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇五〇〇	
買	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇五〇〇	
計	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇五〇〇	
地價	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇五〇〇	
地積	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	一〇〇〇〇	六〇五〇〇	

備考

- 一、木表ハ埤圳新設工事施行前後ニ於ケル土地ノ生産等ヲ比較シ埤圳新設工事ノ土地ノ生産其ノ他農耕經濟ニ及ボス效果ヲ計算シタルモノトス
- 二、埤圳工事用地トシテ六五七〇甲ヲ要スル計畫ニシテ此土地中工事前收穫ヲ舉ケ居ルモノモ工事後ハ埤圳用地トナリ全然收穫ナキコトナルヲ以テ工事前ニ於ケルモノニハ是等ノ土地ヲモ合算計上シタリ
- 三、土地ヲ小作ニ付シタル場合ノ地主所得ハ土地全體ヲ小作ニ付シタル場合地主トシテ何程ノ小作料ヲ取得シ得ルヤノ計算ヲ試ミタルモノニシテ收穫ニ對スル小作料ノ割合即チ小作歩合ハ區域内ニ於ケル慣行、小作歩合ノ觀念等調査ノ結果ニ依リタリ
- 四、土地ノ公課中工事前ノ水租ハ調査當時實際負擔セル年額ヲ合算計上シ工事後ノ分ハ維持費ニ充ツル爲メ徵收スヘキ豫定ノ水租一甲當平均八圓計上シタリ
- 五、土地ヲ小作ニ付シタル場合ノ地主純所得ハ地主所得即チ小作料收入ヨリ地租其ノ他ノ公課ヲ控除シタルモノヲ計上シタリ(水租ハ工事前ハ慣行通り小作人ニ於テ負擔スルモ工事後ハ地主ニ負擔セシムルモノトシテ計算ス)
- 六、土地賣買價格ハ區域内各地ニ於ケル賣買ノ實際、土地賣買價格ノ査定ニ付テノ慣行等調査ノ結果ヲ綜合シ得タル土地賣買利率率土地小作ニ付シタル場合ノ地主純所得ト土地賣買價格ノ割合即チ地價ヲ元金、地主純所得ヲ利子ト看做シタル利率觀念ニ依リ計算シタリ
- 七、工事後ノ雜作々付面積工事前ヨリ減少セルニ拘ラス其收益ノ却テ増加セル理由ハ左ノ如シ
  - 一、工事前作付面積八九六八九甲ハ耕地狀態不良ノ爲メ年々其作付面積ヲ異ニシ實際ノ作付面積少カリシモ工事後ハ灌溉排水共ニ完備セル耕地ト爲リ毎年五〇〇〇〇甲全部ニ作付シ得ル見込ナリ
  - 二、工事前ノ雜作地ハ主トシテ年一回作ナリシモ工事後ハ耕地ノ狀態良好ナルニ加ヘテ稻、甘蔗、雜作ノ輪換作ヲ施スヘキ計畫故勞力充實シ畜牛農具等完備スルヲ以テ雜作モ稻、甘蔗ト同様集約耕作ニ進ミ毎年二回作付シ得ルモノト豫想セリ
  - 三、工事後雜作地區ハ灌溉ヲ受ケサルモ排水ノ效果極メテ大ナルニ加ヘ輪作實行ノ關係上稻、甘蔗ト甘蔗ニ灌溉シ耕地ノ性質ヲ良好ナラシムル結果單位面積當リ收量ノ増加ヲ見込タリ

第四 財政

1. 當初計畫

本埤圳工事ハ大正九年度ヨリ大正十四年度ニ至ル六箇年間ニ完成スヘキ豫定



ニシテ總經費四千二百萬圓ノ内千二百萬圓ハ國庫ヨリ補助シ組合員ヨリハ工事  
期間中毎年度土地一甲當平均十圓宛計六十圓總額八百十萬圓ヲ徵收シ財源不足  
額ハ借入金ニ依リ充當シ置キ工事完成後十箇年年賦ニテ償還スル方針ヲ以テ大  
正九年工事ニ著手シタリ

2. 改訂計畫

然ルニ當初組合員ヲシテ施行セシムル豫定ナリシ小給水路モ三年輪作ヲ完全  
ニ實施セシムル爲メニハ組合ニ於テ統一施行ノ要アリ之カ工費約四百五十萬圓  
ノ増額ヲ來シ加フルニ財界不況ノ爲メ毎年度組合員ヨリ土地一甲當平均十圓宛  
徵收ノ豫定ナリシ賦課金ノ徵收困難トナリ之カ減額ヲ要スルト借入金ノ調達ニ  
困難ヲ來シタル等ノ爲メ左記各項ノ通り計畫ヲ改ムルノ止ムナキニ至レリ

(イ) 工事施行期間延長

財界不況ノ爲メ資金調達難ニ陥リ工程ノ大縮少ヲ行フノ止ムナキニ至リ豫定  
期間内ニハ竣功不能ナルヲ以テ施行年限ヲ四箇年延長シテ大正十八年度迄ニ工  
事ヲ完成セシメントス

(ロ) 經費ノ増額

既定總工費四千二百萬圓ハ水源幹線支線及排水路ノ各工事費及之ニ伴フ事務  
費ニシテ小給水路ハ組合員各自ニ負擔施行セシムル豫定ナリシモ三年輪作法ヲ  
完全ニ實施セシムル爲メニハ小給水路モ亦組合ノ事業トシテ統一施行スル要ア  
リ又賦課金ノ徵收費及工用地ノ分割測量費ハ從來別途ニ計上シ來リタルモ工  
事施行ニ伴フ當然ノ經費ナルヲ以テ之ヲ總經費中ニ計上シタルト工事施行期間  
延長ニ伴ヒ事務費ニ於テ増加スルモノアル等ノ爲メ左記ノ通り總工費ヲ四千八  
百十六萬三千五百圓ニ増額セリ

小給水路費	四四九、一七〇圓
徵收費	一、六七四、一一圓
事務費ノ増	四九六、四二四圓
小計	六、一六三、〇〇五圓
既定總工費	四二、〇〇〇、〇〇〇圓
計	四八、一六三、〇〇五圓

(ハ) 國庫補助金ノ増額

事業計畫ノ變更ニ伴ヒ總經費ニ増額ヲ來スノミナラス施行期間延長ノ爲メ利



拂額増大シ著シク組合員ノ負擔ヲ重カラシムルヲ以テ開墾助成法ニ準シ國庫補助額千二百萬圓ヲ二千四百八萬圓ニ増加シ大正十九年度迄ニ分割補助セントス

(二) 工事中ニ於ケル組合員ノ負擔

工事資金ノ一部ニ充ツル爲メ工事施行期間中徴收スル計畫ノ賦課金ハ當初毎年一甲當平均十圓宛計六十圓ノ豫定ナリシモ組合員ノ金融關係ヲ考慮シ一甲當年額ヲ五圓ニ低減シ計五十八圓五十錢ニ改メ又區域中工事ノ利益ヲ早く受クル部分ニ對シテハ他ノ部分ニ對スル權衡上相當ノ負擔ヲ爲サシムルヲ適當ト認メ新ニ特別負擔金ナルモノヲ設ケ工事資金ノ一部ニ充當セントス

(ホ) 事業資金ノ調達

國庫補助金及工事期間中組合員ノ負擔金ヲ以テ各年度ノ事業資金ニ充テ不足部分ハ起債ニ依ル外ナキモ元來農業ノ利益ハ他ノ諸事業ニ比シ薄利ナルヲ免レサルヲ以テ低廉ナル利率ノ資金ニヨラサルヘカラス然ルニ金融界ノ狀況ハ組合員自ノ力ニテハ低利ナル資金ノ調達到底至難ナルヲ以テ之カ救済方法トシテ大正十五年度以降ノ資金ハ公債ヲ財源トシ國庫ヨリ組合ニ對シ六分五厘利見當ヲ以テ之ヲ貸付ケ工事完成後十九箇年間ニ漸次償還セシメントス

× 此を以て  
台帳より引  
込金を低減  
後を以て  
利息を  
減らす  
と云ふ  
は、  
公債  
に  
代  
り  
て  
の  
借  
入  
金  
に  
對  
し  
て  
の  
事  
也

附表一 新舊計畫對照表

區分	當 初 計 畫	改 訂 計 畫	差 引 増 減
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
事務及會議費	110,000	110,000	0
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
右			
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
事務及會議費	110,000	110,000	0
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
事務及會議費	110,000	110,000	0
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
事務及會議費	110,000	110,000	0
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
事務及會議費	110,000	110,000	0
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			
工事費總額	4,750,000	4,150,000	600,000
徵收費	3,240,000	3,240,000	0
事務及會議費	110,000	110,000	0
國庫補助	4,100,000	4,100,000	0
臨時賦課金	1,100,000	1,100,000	0
特別負擔金	1,000,000	1,000,000	0
雜項收入	1,300,000	1,300,000	0
銀行借入金	2,000,000	2,000,000	0
國庫借入金	1,100,000	1,100,000	0
差引			



附表二

計畫事業費收支豫定一覽

年度別	歳入			歳出		
	前年度繰越金	補助金	臨時賦課金	新設別金	臨時賦課金	借入金
大正九年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十一年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十二年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十三年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十四年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
計	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000

備考

- 一、臨時賦課金ハ一甲當年額十圓トシ灌漑豫定地十五萬甲中原野其他ヲ除キタル現在有收獲地ノミヨリ徴收スルコトトシ其面積ヲ十三萬五千甲ト見積リタリ
- 二、借入金ハ事業完成後十箇年賦ニテ償還ス

附表三

改計計畫事業費收支決算額及今後ノ豫定額一覽

年次	歳入			歳出		
	前年度繰越金	補助金	臨時賦課金	臨時賦課金	借入金	臨時賦課金
	合計	合計	合計	合計	合計	合計
大正九年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十一年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十二年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十三年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十四年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十五年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十六年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十七年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十八年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
大正十九年度	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000
計	1,000,000	1,000,000	1,500,000	3,499,900	7,499,900	8,800,000

備考 一、大正十九年度借入金現在高ハ二三三六七三六圓ニシテ大正十九年度以降十九箇年間ニ漸次償還ス



附表四

事業中臨時賦課金内譯

年 度	賦課甲數	賦課甲額當	計	摘 要
大正九年	二萬八千	一〇,〇〇〇	一三,〇〇〇	
大正十年	二萬二千元	六,〇〇〇	八,〇〇〇	
大正十一年	二萬四千元	七,〇〇〇	九,〇〇〇	
大正十二年	二萬九千元	八,〇〇〇	九,〇〇〇	
大正十三年	二萬七千元	七,〇〇〇	七,〇〇〇	
大正十四年	一萬七千元	五,〇〇〇	五,〇〇〇	
大正十五年	一萬五千元	五,〇〇〇	五,〇〇〇	
大正十六年	一萬五千元	五,〇〇〇	五,〇〇〇	
大正十七年	一萬五千元	五,〇〇〇	五,〇〇〇	
大正十八年	一萬五千元	五,〇〇〇	五,〇〇〇	
計		五八,〇〇〇	七三,〇〇〇	

備考

- 一、臨時賦課金ハ灌漑豫定地十五萬甲中現ニ收穫ヲ舉ケツ、アル土地ノミニ賦課シ中途無收穫地ヨリ有收穫地ニ變換セルモノハ其期ヨリ賦課スル外他ノ有收穫地カ負擔シ來リタル額ニ相當スルモノヲ別ニ賦課スルモノトス
- 二、大正十三年度後期ニ於ケル臨時賦課金賦課面積ハ十三萬七千五百七十八甲餘ニシテ今後有收穫地ニ變換スヘキモノモアル見込ナルモノ一面賦課地中ヨリ別路濱地ヲ出スヲ以テ大正十五年度以降ノ賦課面積ハ十三萬五千甲ト豫定シタリ

附表五

事業中特別負擔金内譯



年 度	完 成 面 積		賦 課 面 積		一 甲 當 年 額		摘 要
	完 成	累 計	賦 課	一 甲 當 年 額	計	額	
大正十二年		五五〇					
大正十三年		九五〇					
大正十四年		一七〇〇					
大正十五年		一七〇〇					
大正十六年		一七〇〇					
大正十七年		一七〇〇					
大正十八年		一七〇〇					
計		一〇,〇〇〇					

附表六

事務及會議費内譯

區 分	總 額	年 度									
		九 年 度	十 年 度	十 一 年 度	十 二 年 度	十 三 年 度	十 四 年 度	十 五 年 度	十 六 年 度	十 七 年 度	十 八 年 度
事務費	四〇六,四四〇	一八〇,〇〇〇	五五,〇〇〇	四四,〇〇〇	五三,〇〇〇	四〇,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇
物品費	一四一,五五〇	八五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇
給與費	三三三,七九〇	一〇〇,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇
總計	八八〇,七八〇	三六〇,〇〇〇	一四五,〇〇〇	一二四,〇〇〇	一三五,〇〇〇	一二八,〇〇〇	一三六,〇〇〇	一三六,〇〇〇	一三六,〇〇〇	一三六,〇〇〇	一三六,〇〇〇

備考

一、灌漑區域中早ク工事ノ利益ヲ受クル濁水溪系統即チ北港溪以北ニ對シ工事完成後三年目ヨリ  
一甲當年額十圓ヲ負擔セシム（おろしを控へ）

區 分	總 額	年 度									
		九 年 度	十 年 度	十 一 年 度	十 二 年 度	十 三 年 度	十 四 年 度	十 五 年 度	十 六 年 度	十 七 年 度	十 八 年 度
通信運搬費	一,〇〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇	一〇〇
旅費	七九,〇〇〇	四〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
修繕費	七三,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
借家及宿舍料	一一三,二八〇	七二,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇	三五,〇〇〇
雜費	七四,〇〇〇	三五,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
公費	二六,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
會議費	四〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
總計	四〇六,四四〇	一八〇,〇〇〇	五五,〇〇〇	四四,〇〇〇	五三,〇〇〇	四〇,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇	四八,〇〇〇

備考

一、大正十三年度迄ハ決算額十四年度以降ハ豫定額ヲ示ス

附表七

工事費内譯

區 分	總 額	年 度									
		九 年 度	十 年 度	十 一 年 度	十 二 年 度	十 三 年 度	十 四 年 度	十 五 年 度	十 六 年 度	十 七 年 度	十 八 年 度
工事費	四,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇	一,〇〇〇,〇〇〇
水源地工事費	一,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
幹線工事費	一,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
支線工事費	一,〇〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇	一〇〇,〇〇〇
調査費	一〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
補充費	一〇〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇	一〇,〇〇〇
總計	五,〇〇〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇	一,二二〇,〇〇〇



附表八

徵收費內譯

區分	總額	年									
		九年度	十年度	十一年度	十二年度	十三年度	十四年度	十五年度	十六年度	十七年度	十八年度
徵收費	七九二、六三六	五〇、〇〇〇	一三二、四四四	二八、九五五	七九、六〇四	五四、一三三	六三、五〇〇	六四、〇〇〇	六五、〇〇〇	六六、〇〇〇	六七、〇〇〇
異動地整理費	三、五七五	—	—	—	四、〇〇〇	一八、一〇五	七、一五五	三、〇〇〇	三、〇〇〇	三、〇〇〇	
計	一、一七〇、二一一	五〇、〇〇〇	一三二、四四四	二八、九五五	八三、六〇四	六一、二三八	七〇、六五五	六8、〇〇〇	七〇、〇〇〇	七〇、〇〇〇	

備考

一、大正十三年度迄ハ決算額十四年度以降ハ豫定額ヲ示ス

附表九

事業中各年度未借入金現在高内譯

年次	種別	金額
大正十三年度	産業獎勵資金	四、六九六
大正十三年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十三年度	預金部借入金	一、六〇〇
大正十三年度	國庫借入金	—
大正十三年度	計	九、三〇〇
大正十一年度	産業獎勵資金	五、〇〇〇
大正十一年度	普通銀行借入金	一、〇〇〇
大正十一年度	預金部借入金	—
大正十一年度	國庫借入金	—
大正十一年度	計	六、〇〇〇
大正十年度	産業獎勵資金	五、〇〇〇
大正十年度	普通銀行借入金	一、〇〇〇
大正十年度	預金部借入金	—
大正十年度	國庫借入金	—
大正十年度	計	六、〇〇〇
大正九年度	産業獎勵資金	五、〇〇〇
大正九年度	普通銀行借入金	—
大正九年度	預金部借入金	—
大正九年度	國庫借入金	—
大正九年度	計	五、〇〇〇

備考

一、大正十三年度迄ハ決算額十四年度以降ハ豫定額ヲ示ス

附表一〇

事業中各年度利拂額内譯

年次	種別	金額
大正十四年度	産業獎勵資金	五、九三〇
大正十四年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十四年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十四年度	國庫借入金	—
大正十四年度	計	一七、七三〇
大正十五年度	産業獎勵資金	六、九三三
大正十五年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十五年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十五年度	國庫借入金	—
大正十五年度	計	一八、七三三
大正十六年度	産業獎勵資金	八、五〇〇
大正十六年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十六年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十六年度	國庫借入金	—
大正十六年度	計	二〇、三〇〇
大正十七年度	産業獎勵資金	一〇、〇〇〇
大正十七年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十七年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十七年度	國庫借入金	—
大正十七年度	計	二一、八〇〇
大正十八年度	産業獎勵資金	一〇、〇〇〇
大正十八年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十八年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十八年度	國庫借入金	—
大正十八年度	計	二一、八〇〇
大正十九年度	産業獎勵資金	一〇、〇〇〇
大正十九年度	普通銀行借入金	七、〇〇〇
大正十九年度	預金部借入金	四、八〇〇
大正十九年度	國庫借入金	—
大正十九年度	計	二一、八〇〇

附表一一

事業完成ノ際残存スル借入金ノ償還計畫

年次	種別	金額
大正九年度	産業獎勵資金	五、八七五
大正九年度	普通銀行借入金	五、〇〇〇
大正九年度	預金部借入金	—
大正九年度	國庫借入金	—
大正九年度	計	一〇、八七五
大正十年度	産業獎勵資金	三、一三五
大正十年度	普通銀行借入金	三、〇〇〇
大正十年度	預金部借入金	—
大正十年度	國庫借入金	—
大正十年度	計	六、一三五
大正十一年度	産業獎勵資金	三、〇〇〇
大正十一年度	普通銀行借入金	三、〇〇〇
大正十一年度	預金部借入金	—
大正十一年度	國庫借入金	—
大正十一年度	計	六、〇〇〇
大正十二年度	産業獎勵資金	三、〇〇〇
大正十二年度	普通銀行借入金	三、〇〇〇
大正十二年度	預金部借入金	—
大正十二年度	國庫借入金	—
大正十二年度	計	六、〇〇〇
大正十三年度	産業獎勵資金	二、九〇〇
大正十三年度	普通銀行借入金	二、九〇〇
大正十三年度	預金部借入金	—
大正十三年度	國庫借入金	—
大正十三年度	計	五、八〇〇
大正十四年度	産業獎勵資金	二、八〇〇
大正十四年度	普通銀行借入金	二、八〇〇
大正十四年度	預金部借入金	—
大正十四年度	國庫借入金	—
大正十四年度	計	五、六〇〇
大正十五年度	産業獎勵資金	二、七〇〇
大正十五年度	普通銀行借入金	二、七〇〇
大正十五年度	預金部借入金	—
大正十五年度	國庫借入金	—
大正十五年度	計	五、四〇〇
大正十六年度	産業獎勵資金	二、六〇〇
大正十六年度	普通銀行借入金	二、六〇〇
大正十六年度	預金部借入金	—
大正十六年度	國庫借入金	—
大正十六年度	計	五、二〇〇
大正十七年度	産業獎勵資金	二、五〇〇
大正十七年度	普通銀行借入金	二、五〇〇
大正十七年度	預金部借入金	—
大正十七年度	國庫借入金	—
大正十七年度	計	五、〇〇〇
大正十八年度	産業獎勵資金	二、四〇〇
大正十八年度	普通銀行借入金	二、四〇〇
大正十八年度	預金部借入金	—
大正十八年度	國庫借入金	—
大正十八年度	計	四、八〇〇
大正十九年度	産業獎勵資金	二、三〇〇
大正十九年度	普通銀行借入金	二、三〇〇
大正十九年度	預金部借入金	—
大正十九年度	國庫借入金	—
大正十九年度	計	四、六〇〇



附表一二 事業完成後負債均等償還年額内譯

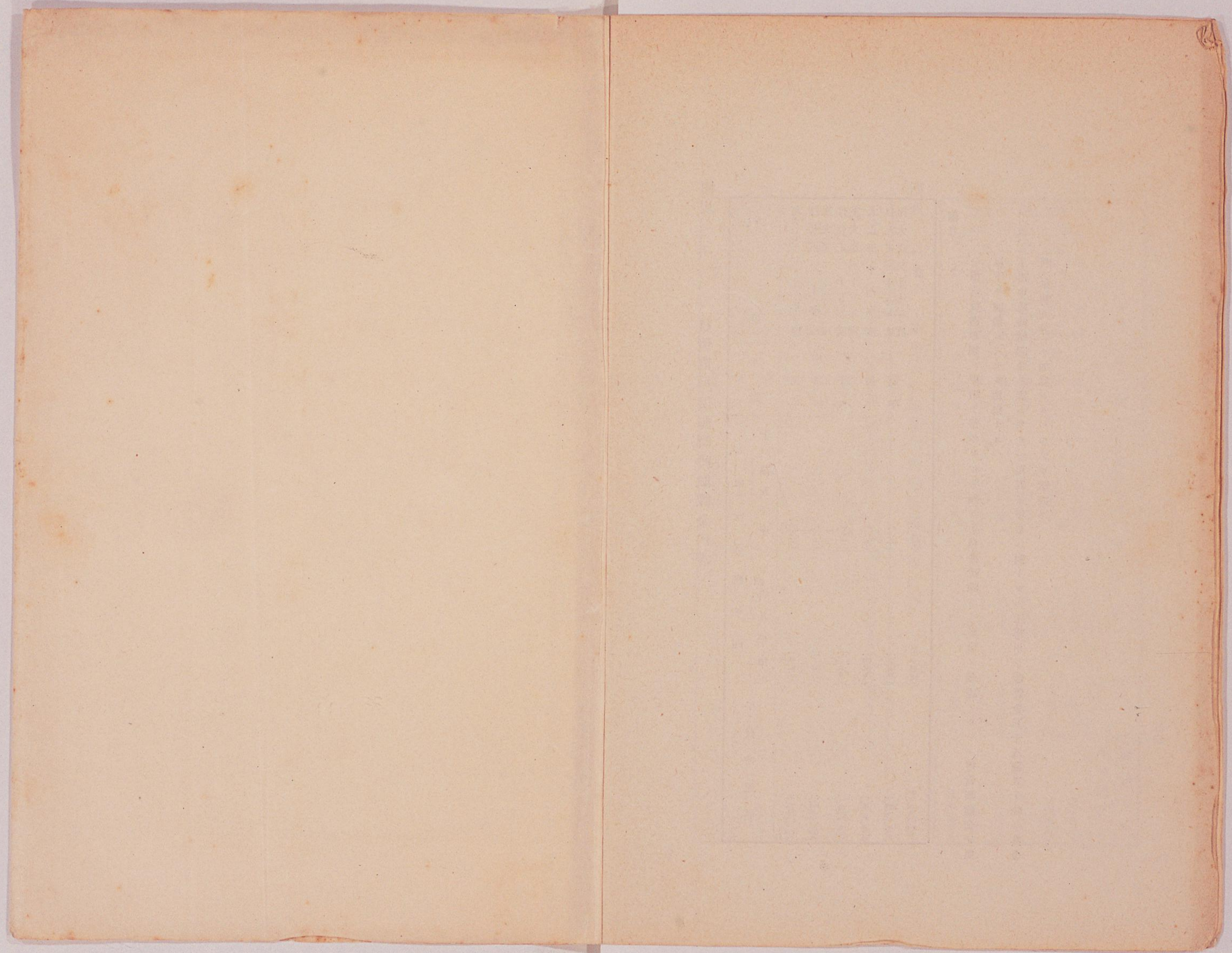
年 度	年 數	均等償還年額				計	償還財源
		均等償還年額	徵收費	計	臨時賦課金		
大正十九年度	一箇年	三三九,七〇〇	六八七	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正二十年度	五箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正二十一年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正二十二年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正二十三年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正三十四年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正三十五年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正三十六年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
自大正三十七年度	一箇年	三三九,七〇〇	七,二五八	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	
計	十九箇年	三三九,七〇〇	一三三,四〇五	三三九,〇一三	三三九,〇一三	三三九,〇一三	

附表一三 負債償還財源臨時賦課金内譯

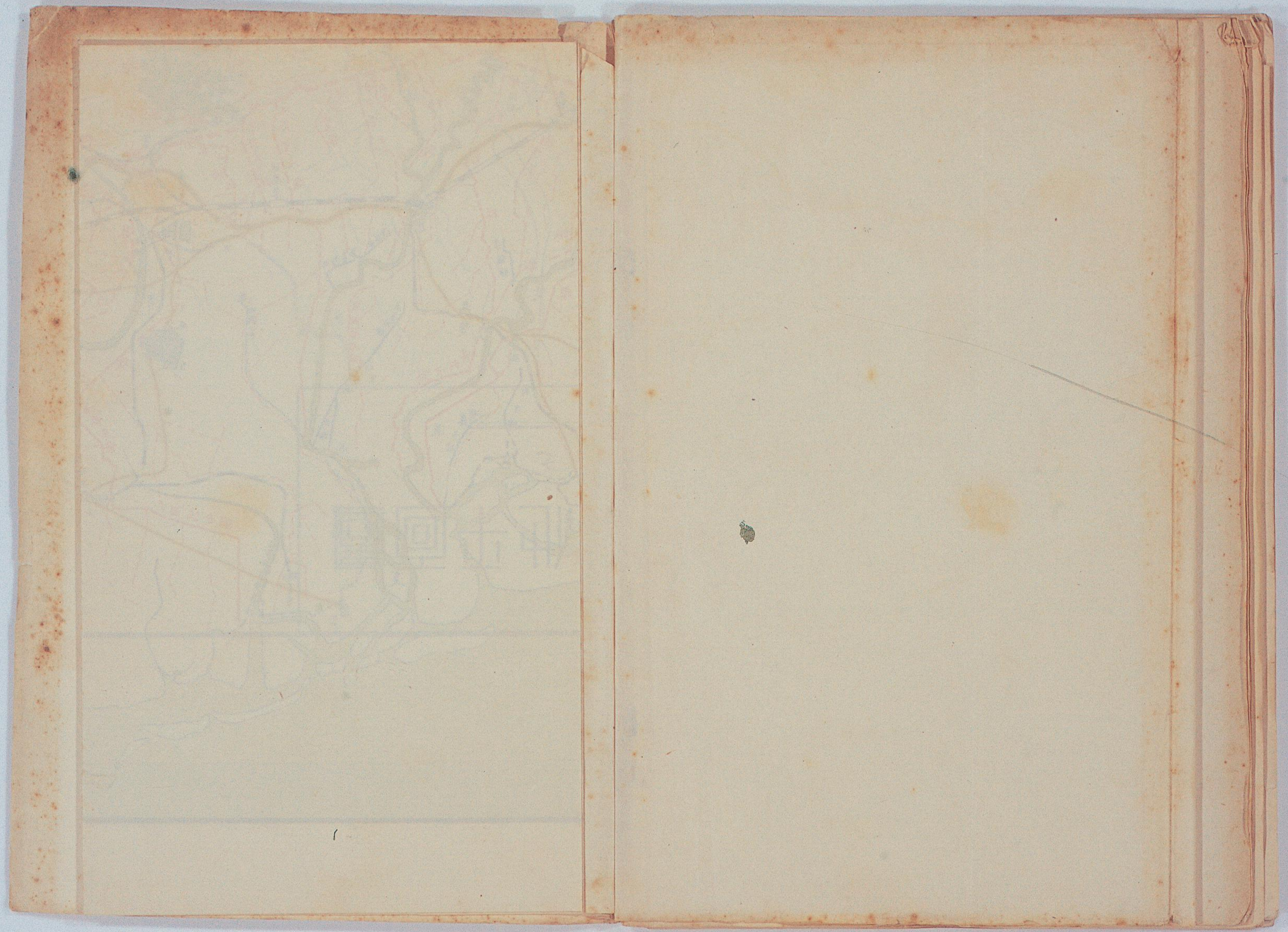
年 度	年 數	一 甲 當 償 年 額		年 負 擔 總 額
		一 萬 五 千 甲	一 萬 五 千 甲	
大正十九年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正二十年度	五箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正二十一年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正二十二年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正二十三年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正三十四年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正三十五年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正三十六年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
自大正三十七年度	一箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇
計	三箇年	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇	一四八,〇〇〇

備考  
 一、一甲當償年額ニ甲數ヲ乘シタル金額ト年負擔總額トニ多少ノ差違アルハ一甲當償金ノ厘以下ヲ四捨五入セテ結果ナリ  
 二、工事中臨時賦課金ヲ課セザル一萬五千甲歩ニ對シテハ工事中ノ賦課金五十八圓五十錢ニ其金利(年利九分)ヲ加算シタルモノヲ賦課ス









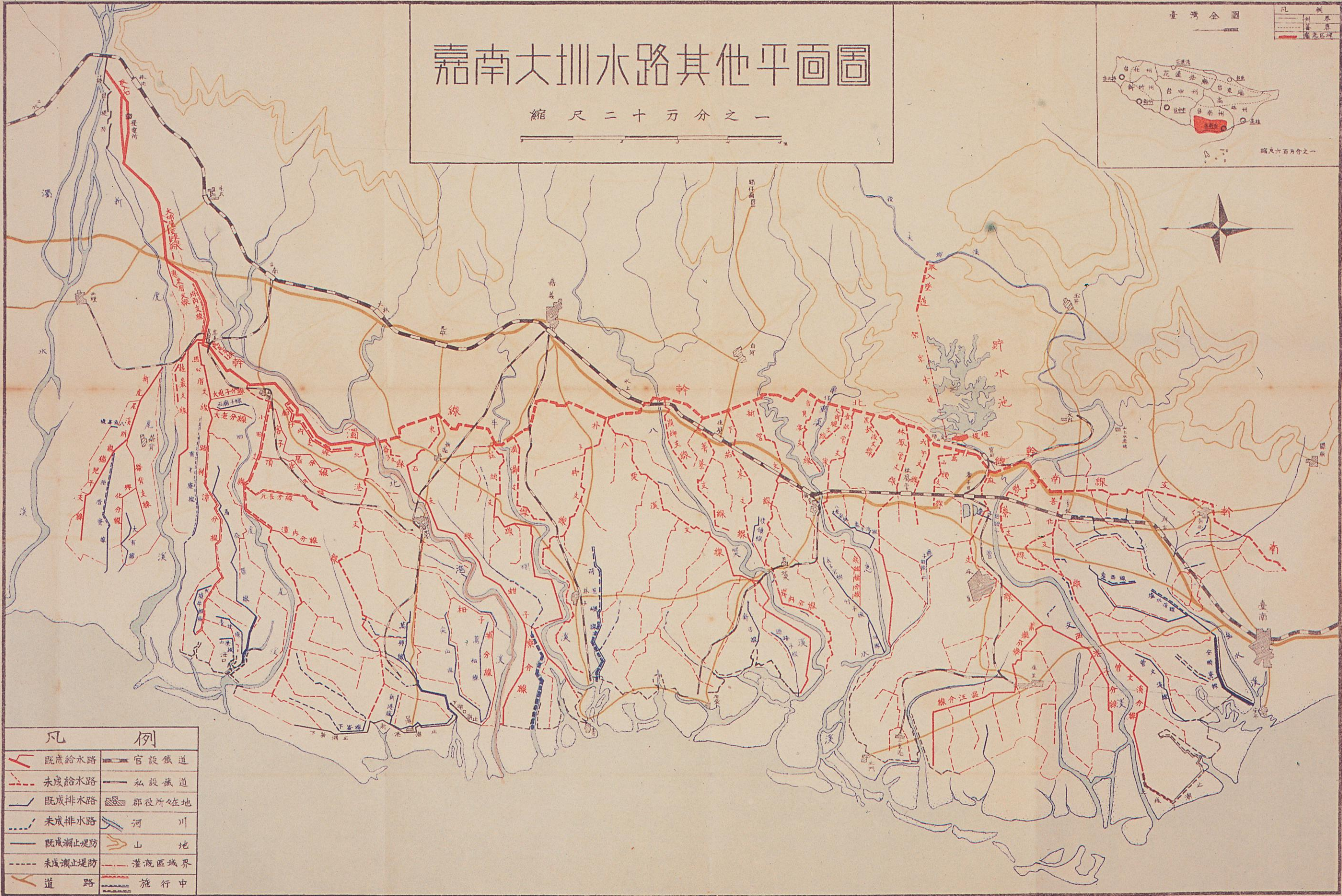
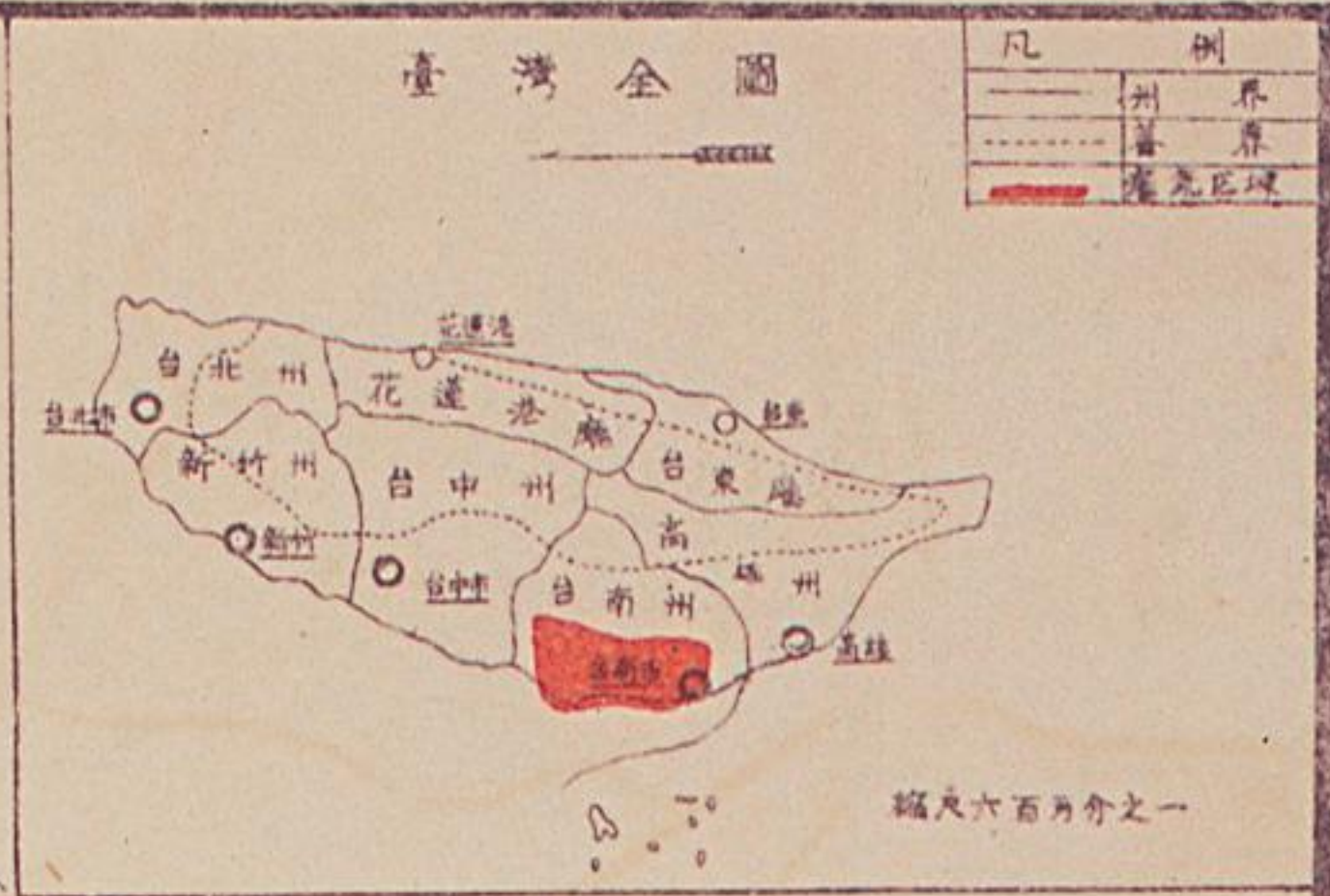


大正十四年三月三十日調

# 嘉南大圳水路其他平面圖

縮尺二十萬分之一

臺灣全圖



凡 例			
	既成給水路		官設鐵道
	未成給水路		私設鐵道
	既成排水路		郡役所在地
	未成排水路		河 川
	既成潮止堤防		山 地
	未成潮止堤防		灌溉區域界
	道 路		施行中

嘉南大圳組合





